公民館報
第37号
発行人 星野輝政
編集人 金子真
印刷所 山砂堂印刷所

▲上川開田の一部▼ 牛ケ島地区植付完了

川口町の底設田の五分の一に相当する開田を計画して、昨年三十二年度着工した上川地区土地改良区の開田事業はこの猫ポンプ揚水工事を終えて、牛ケ島地区十二町歩の植付完了に成功した。

これよりさきの三月六月二十三日に新潟県知事林部知事地整設課長ほか関係者を迎えて、現地において通水式を挙げて成功の第一歩を喜びあった。

ついで本年度は武道畑、相川地区約八十町歩の開田に着手し、来年度残りの神の島地区を実施する予定である。これが完了した暁には約八千俵が増収されるわけである。

上川開田牛ケ島地区の一部

生きる世の幸を求めて

……社会体育の指定をうけて……

前号に社会体育指定町として、本年度のテーマは「複雑地の体育レクリエーション」について―であるが、この問題は単に複雑地、即ち冬期間の体育のことのように考えられがちだが、そんな部分的なものではなく、無我の境に入って踊り現うとき初めて冬期間のでなく、複雑地で同好の方々と楽しく語り合いが出来、その話し合いの中に始めて社会教育推進の芽生えが出て社会教育推進の芽生えとなるのである。

唯民踊のみならず、運動会を通じての高揚、身心ともに健朗なる町づくりとなり、これこそ生きる世の幸は期して待ちものであると信じます。（冬季間の体育としてはしばらく計画として載ます。）

学校にテレビ設置

文部省の指定する教育テレビを各学校に設置することが政府の教育委員会の申請によって、去る二十七日の閣議会で承認した。型は十七吋（文部省指定）で二の設備方法については各校区ごとにPTA、後援会等のと協議と話し合いを取りまとめ早急に之れが可否を事務局へ連絡してもらいたい。PTA、後援会の御協力をお願します。川口町教委事務局は茅葺家屋の柱は丸く太く寺のそれに似ていました。

期待される 西川口地区の電話ケーブル線架設

現在、西川口地区の電話加入数は僅かに五加入であるが、これは多数共同加入電話とって、一回線に五加入を収容しているため、他の加入者が住民の毎月の生活と切りはなすことの出来ない重要なものであることは衆目の認めるところであります。これが、実践については、まだ遅々として、その歩が進め得ない現状であります。

今のところ、原則としては、先づ中学生から一般へと推進したい。

ひとつ柔剣道の盛んな、有段者が腕をならして、その推移を低調として武道振興をしている方々が八方に将期されている現状である。勝りもしい、競もしし、しかし忘れがちの武道を一日あ早く振興し、精神的に強い人間に流れ易い現今の世相に心身を練磨して、身も魂も武士道に通ずる川口健児を育成したい。

武道は冬期を推進するには体育団体の育成、体育指導者の養成、体育施設の充実、職場体育関係諸団体と相携って、社会教育関係諸団体と緊密な連絡提携を保持して御協力を仰いでこそ始めて社会体育指定町としてそん色ない体育の町を樹立し、民主的な人間像形成と体位の向上と相携って勤労意欲の高揚、身心ともに健朗なる町造りとなり、これこそ生きる世の幸は期して待ちものであると信じます。

一歩一歩たゆまぬ努力を!!

公民館長 星野輝政

人命の尊重を第一主義とする近代社会において生命に対する予期せざる新たな脅威が交通事故による惨禍であるが生活文化の限りない発展に伴い、人間が人間を危険に追い込むという結果を生じている事は誠に嘆かわしい事であります。

人命の尊重を第一主義とする事は非常に忙しい事と思います。

我々の日常生活に於いて交通は切り放すことの出来ない明るい町の建設の為に更に交通安全思想の普及徹底を計ると共に次の事について特に御注意願いたいと思います。

◎運転者は交通事故は過失犯であるという安易な考えを捨てて交通事故によっては起る人命の脅威や被害は悪質犯罪と同一のものと考え常に交通規則を遵守すること。

◎歩行者は―走っている車は急停車は出来ないのだという事を常に頭に置いて、対面交通の励行と、常に前の交通に注意していただきたい。

交通安全運動によせて

川口町運転者協会長 小林馨

あれば、二分になれば薬剤の濃度は二五八の割合三分になれば四七五と言はれている。

又虫全に防除するには稲が小さく作業のたすやすい一化期に完全防除をやれば二化期の作業のしにくく又体力のいる時期にやるより安全で且経済的であると云うのは薬剤（粉剤）は稲の目方の百万分の二五の目方がつけば、メイ虫は死ぬ事になって居るといわれる、したがって稲の成育の状態によって薬剤の量も違わなければなりません。一化期に三キロでよいのが二化期になると五キロも使用しなければならない事になるわけであるが稲が繁茂して おって薬剤のいる割合より効果もうすいと言われておるので、一化期に徹底的防除をやる必要があると思います。そこで何といっても時期を失せず、炎付散布により散布をやる場合、薬剤によってやるべきで、病害虫によっては株元に炎付散布をやる場合もあり又一面に霧の如くに散布する場合もある事と思いますがこれらは個々の病害虫によって違い又ひらなく散

病害虫防除のかんどころに思う

防除員 岡村慎吾

農家の皆さんが経済を考えなければ並び並びに多肥栽培をやればどうであるか、栽培法を変更することは防除適切であるか否かが重大なる役割をしてくると思われます。

然し個々の経営を検討してみた場合必ずしも収益とのバランスがとれていないと言い難いこの点農業の使用をよく反省すべきであって、農業使用量期をつかむことが大切であり、この適不適は直接効果を左右するものと思われます。かりに一化期の高めるかわ、農家個人にして見のがせない重要なる課題であると思います。

最近農業による防除技術の発展は目ざましく、これを十分にに活用して生産を高めるようにすべきで、栽培技術によって並木植あるいわ早植により多肥栽培をやればどうであるか、栽培法を変更することは必然的に病害虫の発生を変害なる役割をしてくると思われます。この様な栽培技術をよく見極めて防除の効果を考えると共に、経済をも考慮に検討することが大切であると思います。

又防除に際しては、防除の適期をつかむことが大切であり、この適不適は直接効果を左右するものと思われます。かりに一化期の高めるかわ、農家個人にして見のがせない重要なる課題であると思います。

メイ虫の大きさによって薬量も違ってくると思う。

メイ虫が一齢の場合薬剤の濃度が百でメイ虫が死ぬものでにすべきで、栽培技術によって多肥栽培をやればどうであるか、栽培法を変更することは防除適切であるか否かが重大なる役割をしてくると思われます。この様な栽培技術をよく見極めて防除の効果を考えると共に、経済をも考慮に検討することが大切であると思います。

又防除に際しては、防除の適期をつかむことが大切であり、この適不適は直接効果を左右するものと思われます。かりに一化期の高めるかわ、農家個人にして見のがせない重要なる課題であると思います。

メイ虫の大きさによって薬量も違ってくると思う。

メイ虫が一齢の場合薬剤の濃度が百でメイ虫が死ぬものでなければ四七五と言はれている。

又虫全に防除するには稲が小さく作業のたすやすい一化期に完全防除をやれば二化期の作業のしにくく又体力のいる時期にやるより安全で且経済的であると云うのは薬剤（粉剤）は稲の目方の百万分の二五の目方がつけば、メイ虫は死ぬ事になって居るといわれる、したがって稲の成育の状態によって薬剤の量も違わなければなりません。一化期に三キロでよいのが二化期になると五キロも使用しなければならない事になるわけであるが稲が繁茂して おって薬剤のいる割合より効果もうすいと言われておるので、一化期に徹底的防除をやる必要があると思います。そこで何といっても時期を失せず、炎付散布により散布をやる場合、薬剤によってやるべきで、病害虫によっては株元に炎付散布やる場合もあり又一面に霧の如くに散布する場合もある事と思いますがこれらは個々の病害虫によって違い又ひらなく散

躍進する電話 無電話部落解消か？

電々公社が、無電話部落解消策に乗り出してから今年で三年目、南くこの間ではアンチ、コッチの部落に「農村電話会費電話」なるものが取り付けられて来た。第一番目が既にご承知の相川地区（二四九）、次に荒谷地区（二四九乙）木沢地区（一〇〇）牛ケ島（一〇一）と続いて設置されたが、更に予定されている地区は次のとおりである。

竹ケ首
田

町長杯争奪野球試合 ●●●●組合せ決る●●●●

毎年七月行われていた町長杯争奪野球大会が今年も七月五日を初日に、毎週土、日に二乃至三試合ずつ行い十九日までコンディションの調整をいたところ。

各チーム共それぞれの団体の名誉にかけて最善を尽してたたかってもらいたい。

「観覧者も場物入りの声援と拍手が最後までベストをつくして雪斗出来るよう心を配ってもらいたいもの。

ともあれ年に一度の大会を決勝、妙技の連続でファンを楽しませたいだろうが、これを機会に助かることだろうが、これを機会に助かることだろうが、これを機会に助かること